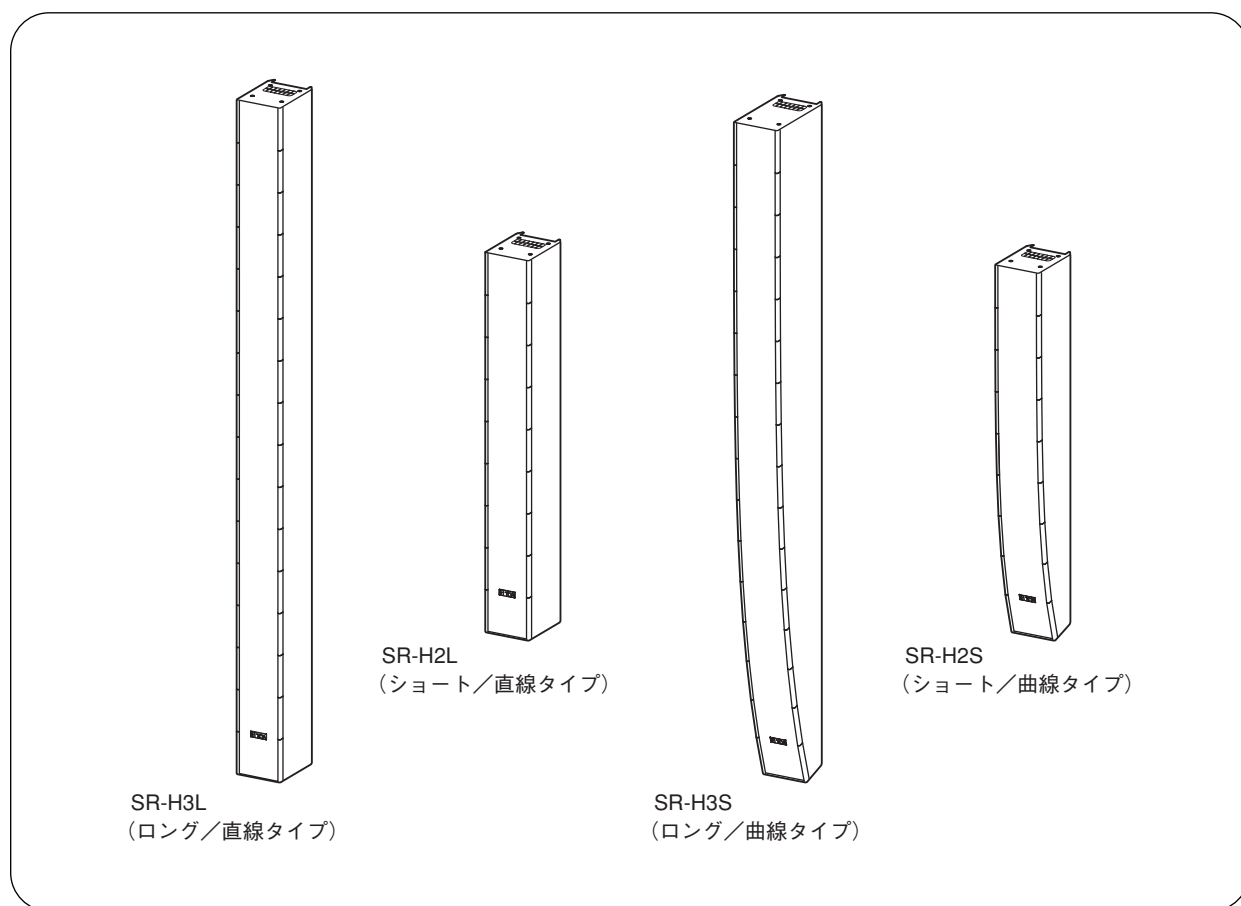


## ラインアレイスピーカー

SR-H2L  
SR-H2S  
SR-H3L  
SR-H3S

## スピーカー連結金具 (別売品)

SR-EP3



このたびは、TOAラインアレイスピーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、未長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

# 目次

安全上のご注意 .....	3
概 要 .....	5
特 長 .....	5
カバーエリアについて .....	6
外観寸法図	
ラインアレイスピーカー SR-H2L (ショート/直線タイプ) .....	7
ラインアレイスピーカー SR-H2S (ショート/曲線タイプ) .....	7
スピーカー連結金具 SR-EP3 (別売品) .....	7
ラインアレイスピーカー SR-H3L (ロング/直線タイプ) .....	8
ラインアレイスピーカー SR-H3S (ロング/曲線タイプ) .....	8
内部結線図	
ラインアレイスピーカー SR-H2L、SR-H2S .....	9
ラインアレイスピーカー SR-H3L、SR-H3S .....	9
入力端子の接続のしかた .....	10
ハイインピーダンスへの変更のしかた .....	11
スピーカーの連結のしかた .....	12
別売金具を使った設置例 .....	13
デジタルプロセッサによるフィルタリング	
SR-H2L の場合 .....	14
SR-H2S の場合 .....	14
SR-H3L の場合およびスピーカーを連結した場合 .....	14
SR-H3S の場合 .....	14
仕 様	
ラインアレイスピーカー SR-H2L、SR-H2S .....	15
ラインアレイスピーカー SR-H3L、SR-H3S .....	15
スピーカー連結金具 SR-EP3 (別売品) .....	16



# 安全上のご注意

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

## 表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 図記号について

行為を禁止する記号  禁 止	行為を強制する記号  強 制
---	---



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

## 設置・据付をするとき

### 設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強 制

### 屋外に設置しない

本機は、屋内専用品です。屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。



禁 止

### 指定方法以外の取り付けかたをしない

指定の取付方法を守らないと、無理な力がかかり、落下して、けがの原因となります。



禁 止

### 適切なボルト、ナット類を使用する

壁または天井の材質・構造に適したボルト、ナット類を使用してください。守らないと、落下して、けがの原因となります。



強 制

### 各部のボルト、ナット類は確実に締め付ける

取り付け後、ゆるみ、がたつきがあると、落下して、けがの原因となります。



強 制

### 組み合わせは指定のものを使用する

取付金具は指定のものを使用してください。指定以外の組み合わせで使用すると、落下して、けがの原因となります。



強 制

### 常に振動する場所に取り付けない

振動で金具が破損し、落下して、けがの原因となります。



禁 止

### 不安定な場所に置かない（スタンドへの設置時に適用）

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁 止



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 設置・据付をするとき

#### フライング工事は専門業者に依頼する（吊り下げ設置時に適用）

フライングの工事には、技術と経験が必要です。

技術や経験のない業者が工事を行うと、落下して、けがの原因となります。



強制

#### フライング工事をするときの注意（吊り下げ設置時に適用）

次のことを必ずお守りください。

守らないと、吊り下げワイヤーやベルトが外れたり切れたりして、スピーカーが落下し、けがの原因となります。

- 吊り下げワイヤー、ベルトなどが重量物に対して十分な強度があること。
- 吊り下げワイヤー、ベルト側の金具がスピーカー側の金具に確実に固定されていること。
- すべてのパーツ（エンクロージャ、金具、ねじ類など）に変形、亀裂、腐食などが発生していないこと。
- 取り付けのためのねじ類は、必ずフライング金具に付属のものを使用すること。



強制



## 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 設置・据付をするとき

#### 金属のエッジで手をこすらない

強くこすると、けがの原因となることがあります。



禁止

#### 潤滑防錆剤を使用しない

樹脂に付着すると、部品の劣化により、部品が落下して、けがの原因となることがあります。



禁止

#### 本機を通路などに置かない（スタンドへの設置時に適用）

通路など、人が足を引っ掛ける可能性がある場所には置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

### 使用するとき

#### 長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

#### 製品の上に乗らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。

倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

#### 定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。

スピーカーまたは取付金具類の破損や腐食などにより、落下して、けがの原因となることがあります。



強制

## 概要

高音質の7 cm フルレンジユニットを搭載した、幅84 mmのスリムなラインアレイスピーカーです。スピーカーユニットを垂直方向に近接して配列することで、連続した線状の音源を形成しています。これにより、距離による減衰が少なく、均一なカバーエリアを実現しています。

ラインアレイスピーカーには、以下の4機種があります。

- ・ SR-H2L (ショート/直線タイプ)
- ・ SR-H2S (ショート/曲線タイプ)
- ・ SR-H3L (ロング/直線タイプ)
- ・ SR-H3S (ロング/曲線タイプ)

直線タイプは遠達性により優れ、曲線タイプは垂直方向に20度の指向角を持った、比較的近距离用に設計されたスピーカーです。使用場所の状況や用途に応じて最適な機種を選ぶことができます。

## 特長

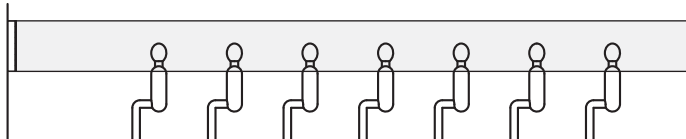
- ショートタイプ (SR-H2L、SR-H2S) では9個、ロングタイプ (SR-H3L、SR-H3S) では16個、のスピーカーユニットによって構成されるラインアレイスピーカーです。
  - スピーカーユニットには、高域エネルギー放射に優れた高音質・高耐久性の7 cm フルレンジユニットを採用しています。
  - 独自のフロントグリル構造により、フルレンジユニットの高音域の水平方向の指向性を広げる効果があります。
  - 線音源効果により、距離が離れてもエネルギーの減衰が少ないため、通常のスピーカーに比べて遠達性にすぐれています。そのため、スピーカーから近いエリアと遠いエリアの音量差が少なくなり、より均一な音場を実現します。
  - スピーカーの垂直方向への音の広がりが抑えられているため、狙ったエリアにだけ音を送ることができます。天井や床による反射の影響を受けにくく、残響が長いなどの音響条件の悪い空間においても、クリアな音声伝達が可能になります。
  - 遠方でも音圧の減衰が少ないため、近いところで音量を上げ過ぎることがないので、ハウリングを抑制する(安全拡声利得を改善できる)効果があります。
  - 直線タイプは2台まで連結することができます。連結することによって、さらに遠達性を向上させたり垂直方向のカバーエリアを広げたりすることができます。
  - 別売の取付金具を使って、用途に応じた設置ができます。
    - ・ 壁面にぴったりと取り付ける場合 : スピーカー壁取付金具 SR-WB3
    - ・ 壁に取り付けて水平/垂直方向の角度調節をする場合 : スピーカー壁チルト金具 SR-TB3
    - ・ 天井から吊り下げる場合 : フライング金具 SR-FB3
    - ・ スピーカースタンドに取り付ける場合 : スピーカースタンドアダプター SR-SA3、  
スピーカースタンド ST-34B
- ※ 設置のしかたは、各金具に付属の設置説明書をお読みください。
- 別売のマッチングトランス MT-S0301 (定格30 W) を組み込むことにより、ハイインピーダンスで使用することができます。
  - 入力端子には、作業性の良い、着脱式ねじ端子を採用しています。

# カバーエリアについて

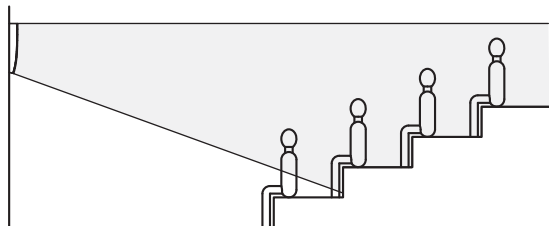
ラインアレイスピーカーは、図のように、限定された範囲にしか音を放射しない特長があります。範囲から外れたところでは著しく聞き取りにくくなりますので、設置にあたっては、聴取エリアを十分カバーできるように考慮してください。

## ● 設置例

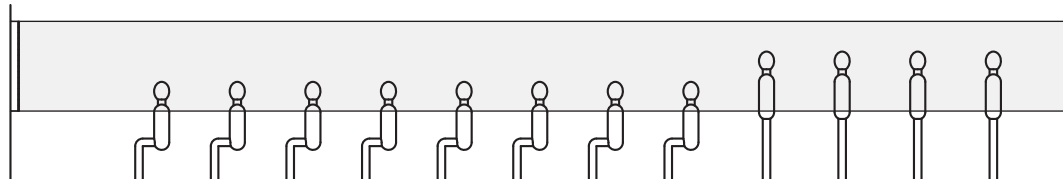
[SR-H2L]



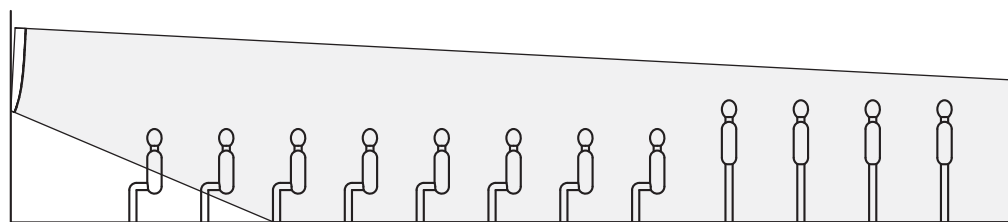
[SR-H2S]



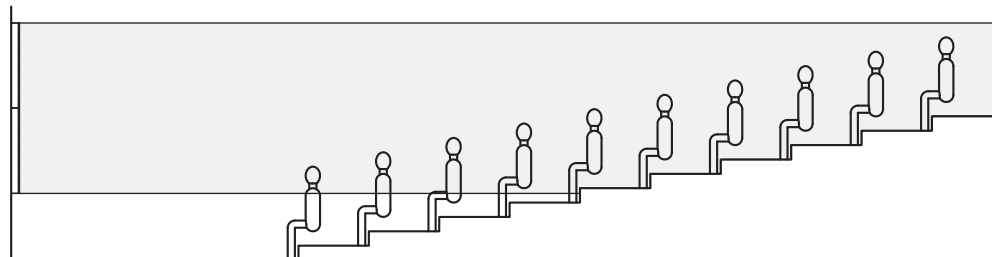
[SR-H3L]



[SR-H3S]



[SR-H3L × 2]

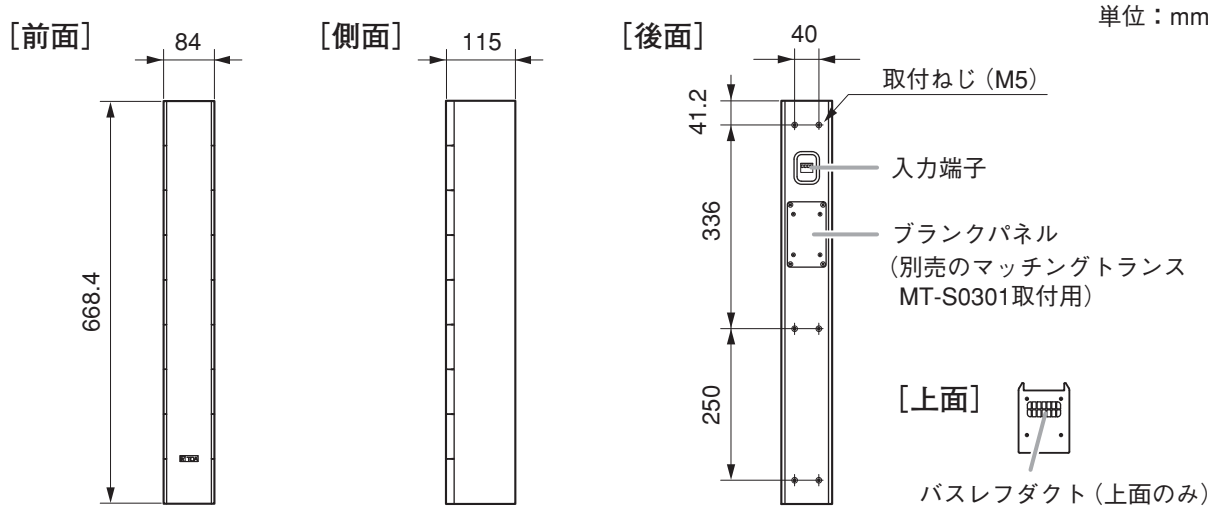


× モ

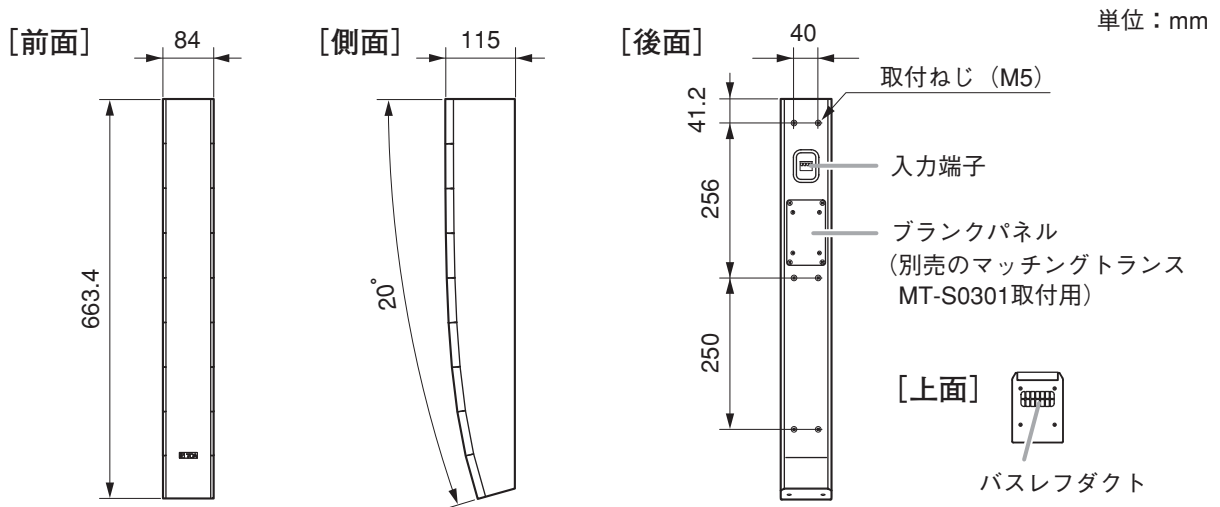
- ラインアレイスピーカーを低い位置に設置して下向き角度を小さくすると、カバーエリアを前方から後方まで広く確保できます。
- ラインアレイスピーカーを高い位置に設置して下向き角度を大きくすると、前方や後方がカバーエリアから外れることがあります。

# 外觀寸法図

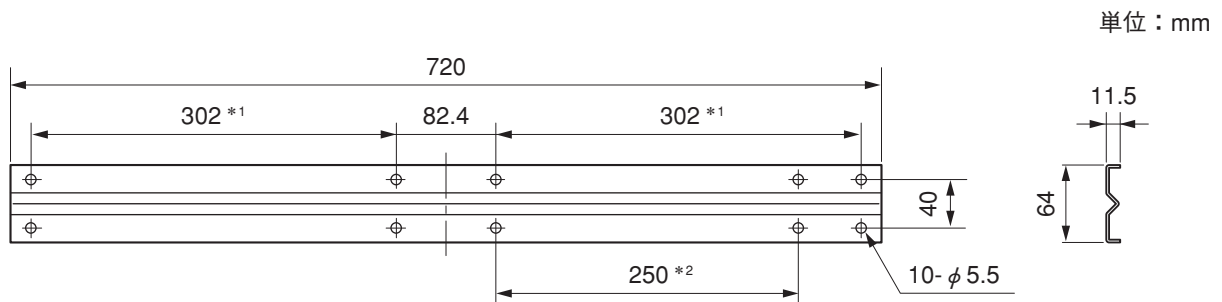
## ■ ラインアレイスピーカー SR-H2L (ショート/直線タイプ)



## ■ ラインアレイスピーカー SR-H2S (ショート/曲線タイプ)



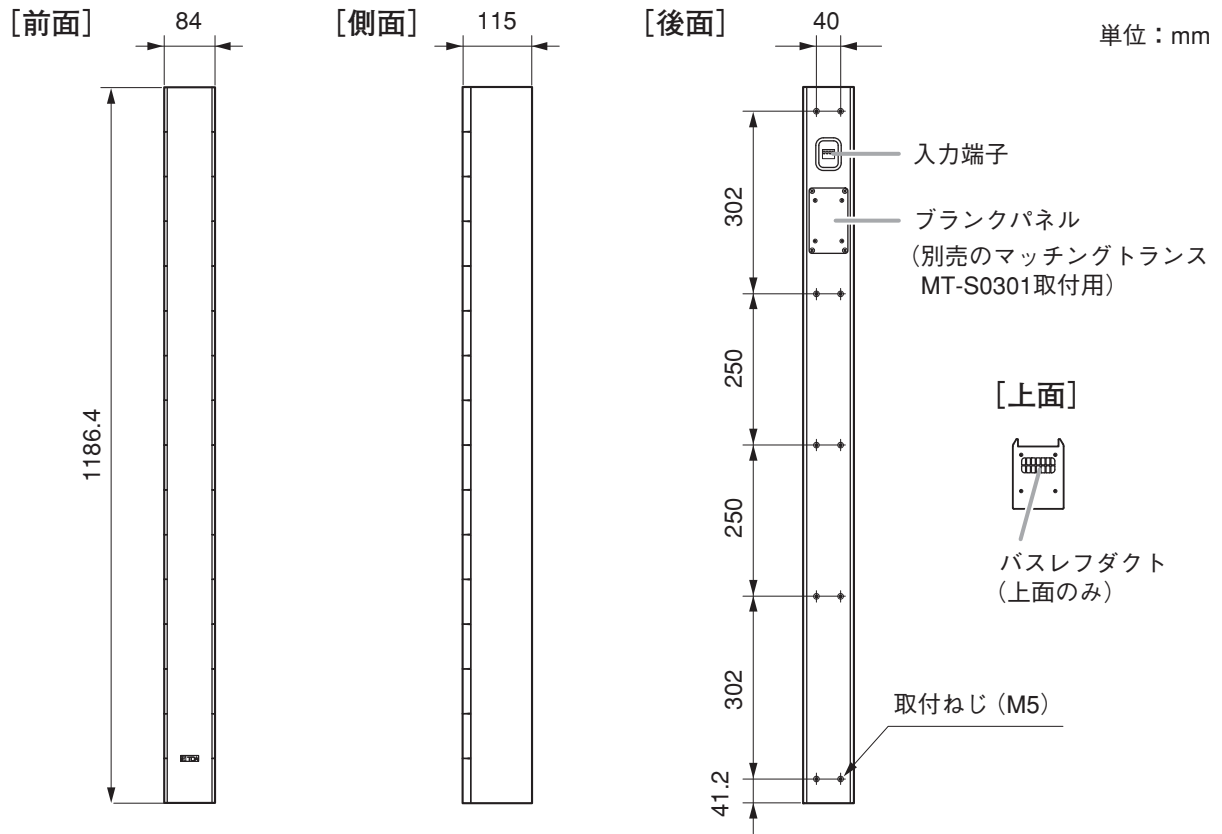
## ■ スピーカー連結金具 SR-EP3 (別売品)



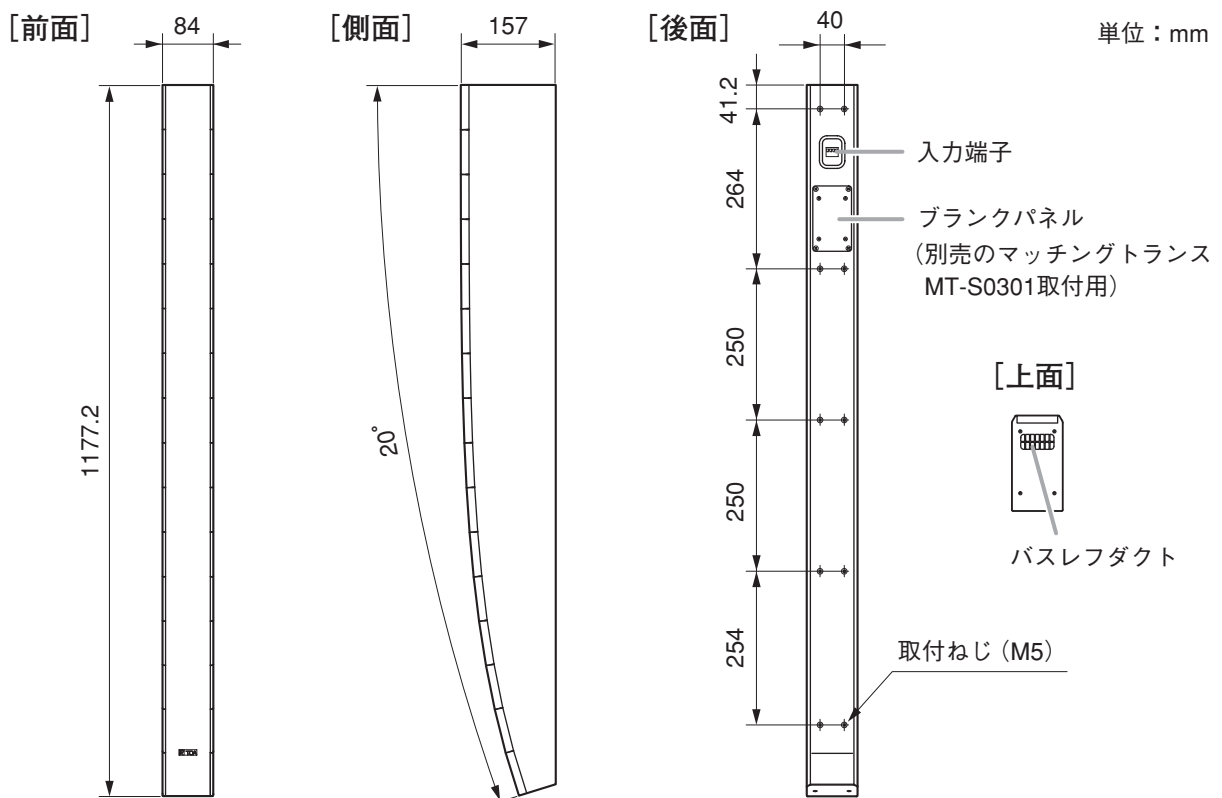
\*1 SR-H3Lを取り付けるときに使用します。

\*2 SR-H2Lを取り付けるときに使用します。

## ■ ラインアレイスピーカー SR-H3L (ロング/直線タイプ)



## ■ ラインアレイスピーカー SR-H3S (ロング/曲線タイプ)



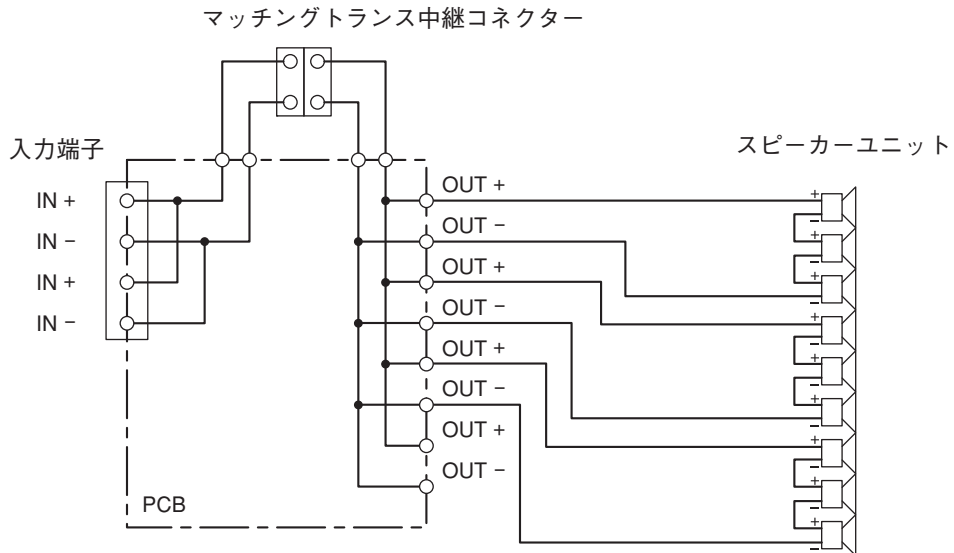


# 内部結線図

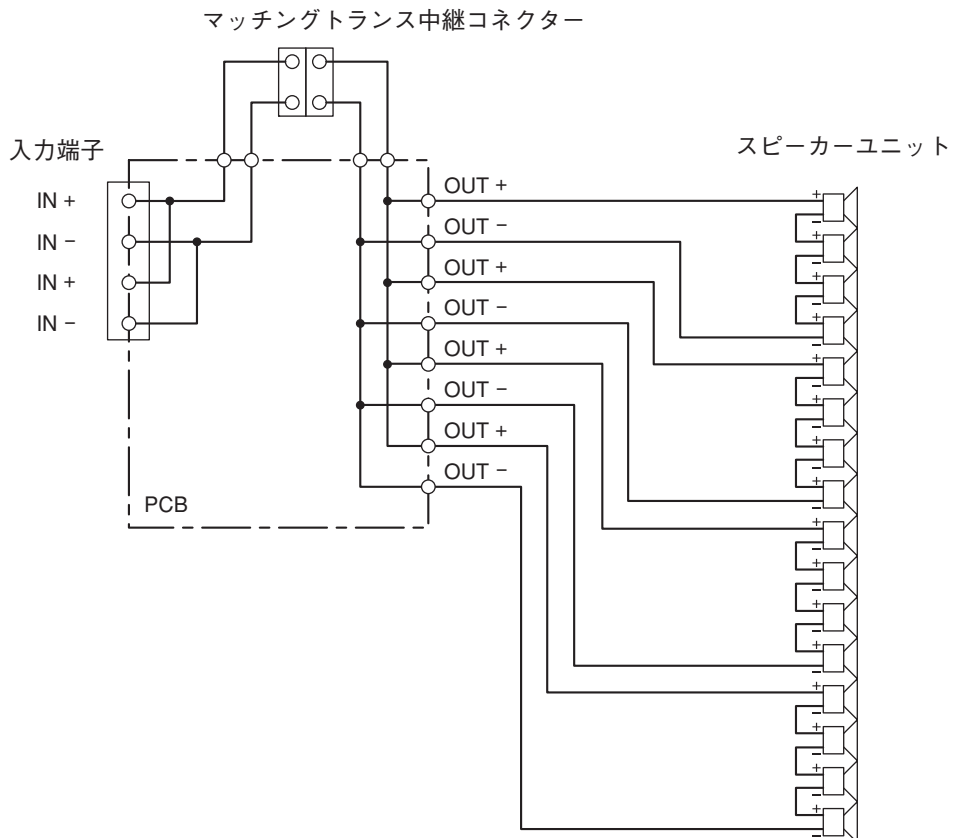
内部配線は以下のとおりです。

入力端子の2組の(+) (-)は内部で並列に接続されていますので、送り配線に利用できます。

## ■ ラインアレイスピーカー SR-H2L、SR-H2S

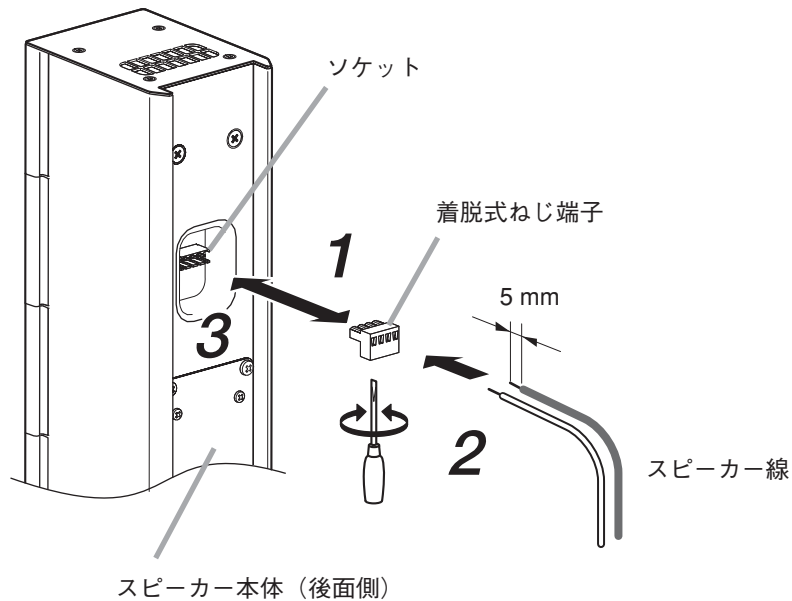


## ■ ラインアレイスピーカー SR-H3L、SR-H3S



# 入力端子の接続のしかた

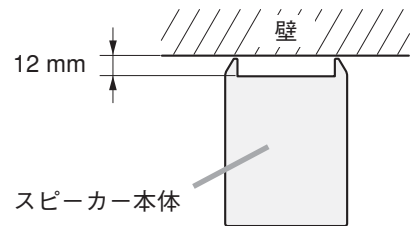
入力端子は着脱式ですので、配線作業を効率よく行うことができます。



## メモ

スピーカーの後面は、12 mmの深さで落とし込まれた構造になっていますので、スピーカーへの配線はこの落とし込み部の中を通すことができます。

スピーカーを壁にぴったり取り付ける場合でも、壁面からのスピーカー線の引き出し口は、入力端子の位置に合わせる必要はありません。



[上面から見た図]

**1** 着脱式ねじ端子をスピーカー本体のソケットから抜く。

**2** スピーカー線を着脱式ねじ端子に接続する。

※ 適合電線は以下の通りです。

単線 : 0.2 mm<sup>2</sup> ~ 2.5 mm<sup>2</sup> (AWG24 ~ 14 相当)

より線 : 0.2 mm<sup>2</sup> ~ 2.5 mm<sup>2</sup> (AWG24 ~ 14 相当)

※ 線の被覆を先端から約5 mm取り除きます。

## メモ

送り配線をしない場合は、スピーカーの共振音防止のため、使用しない端子のねじも締めてください。

**3** 着脱式ねじ端子をスピーカー本体のソケット側に差し込む。

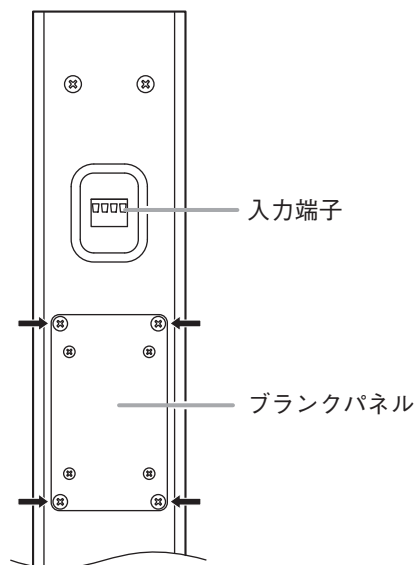
# ハイインピーダンスへの変更のしかた

本機に別売のマッチングトランス MT-S0301 を組み込むことにより、ハイインピーダンスで使用することができます。

マッチングトランス組み込み後の入力は、ローインピーダンスと同様に着脱式の入力端子で行います。

マッチングトランスは、スピーカー後面のブランクパネルを外して組み込みます。

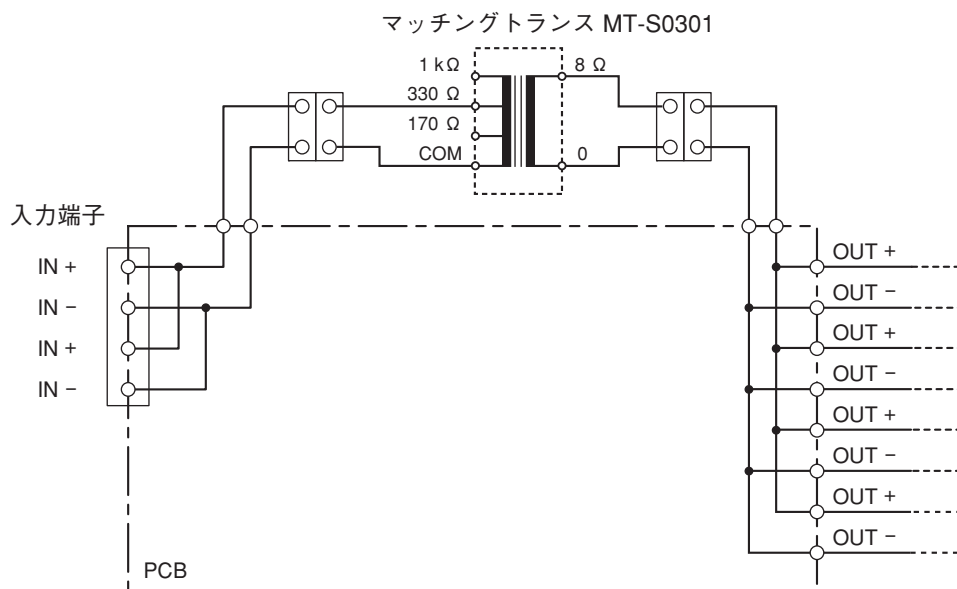
[スピーカー後面]



※ ブランクパネルを取り外すときは、4カ所（矢印）のねじを取り外します。

※ マッチングトランスの組み込みかたやタップ（インピーダンス）の切り換えかたについては、MT-S0301 に付属の取扱説明書をお読みください。

※ マッチングトランス組み込み時の内部結線は下図のとおりです。



使用できるインピーダンスは以下のとおりです。

1次側インピーダンス	ハイインピーダンス 100系	ハイインピーダンス 70系
170 Ω	使用不可	30 W
330 Ω	30 W	15 W
1 kΩ	10 W	5 W

# スピーカーの連結のしかた

別売のスピーカー連結金具 SR-EP3 を使用して、直線タイプのスピーカーどうしを2台まで連結できます。ラインアレイスピーカーを連結すると、さらに長い線状音源を構成でき、遠方に向けてより大きな音で伝達することができます。

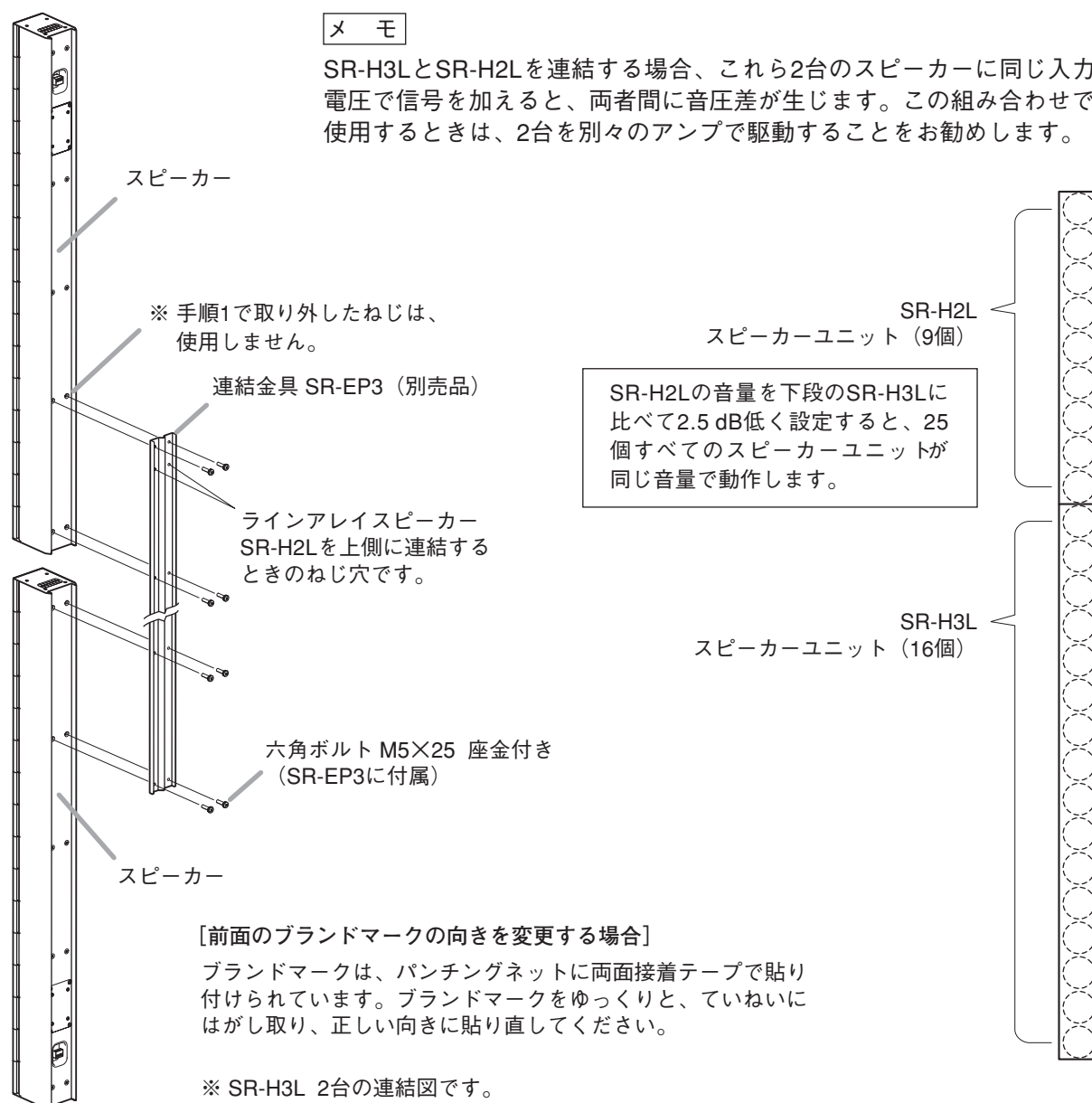
## ご注意

- 「SR-H3L と SR-H3L」 および 「SR-H3L と SR-H2L」 の組み合わせのみが連結できます。それ以外の組み合わせでの連結はできません。
- 下側になるスピーカーは、上下逆さまにして連結してください。

**1** スピーカー（SR-H2L または SR-H3L）の後面にある取付ねじのうち、下部にある4カ所のねじ（M5 皿ねじ）を外す。

外したねじは、使用しません。

**2** スピーカー連結金具 SR-EP3 に付属のねじで、金具を2台のスピーカーの後面に取り付けて、連結する。



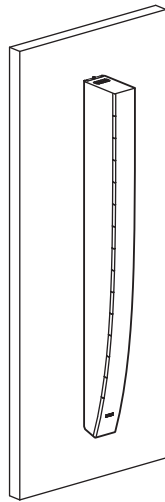
# 別売金具を使った設置例

本スピーカー専用の取付金具（別売品）を使用すると、設置場所や用途に応じた設置ができます。

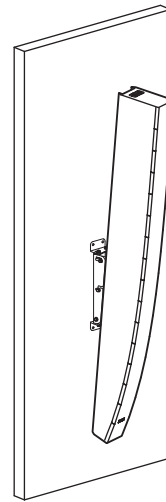
※ 設置のしかたは、各金具に付属の設置説明書をお読みください。

取付場所	用途	使用する金具	対象スピーカー
壁	壁面にぴったりと取り付ける場合	SR-WB3	SR-H2L SR-H2S SR-H3L SR-H3S
	水平（最大15度）・垂直（最大5度）方向の角度調節をする場合	SR-TB3	
天井	天井から吊り下げる場合	SR-FB3	
スピーカースタンド （別売品）	スピーカースタンドST-34Bに取り付ける場合	SR-SA3	

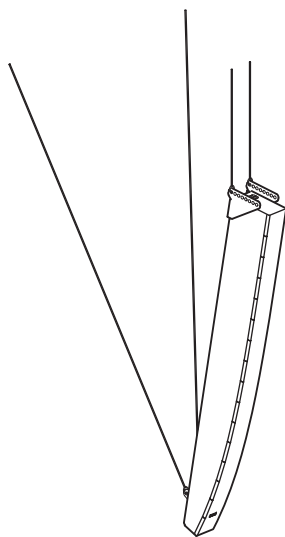
● 壁に設置する場合（SR-WB3を使用）



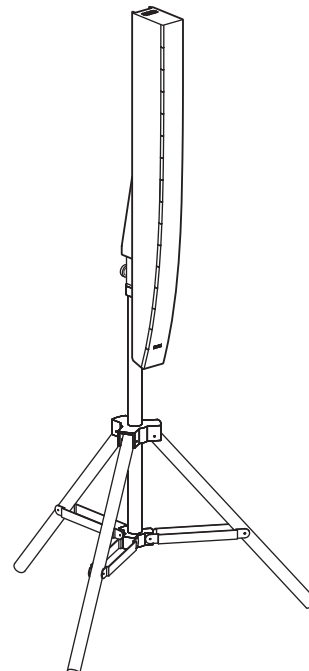
● 壁に設置する場合（SR-TB3を使用）



● 吊り下げ設置する場合（SR-FB3を使用）



● スタンドに設置する場合（SR-SA3を使用）



# デジタルプロセッサーによるフィルタリング

本機を使用する場合は、より良い音質で再生するためにデジタルプロセッサーの併用をおすすめします。推奨の設定パラメーターは、以下のとおりです。

## ■ SR-H2L の場合

TYPE	Frequency	Gain	Q
HPF	20 Hz	—	0.5
PEQ	100 Hz	+7 dB	1.0
PEQ	250 Hz	-4 dB * <sup>1</sup> /-7 dB * <sup>2</sup>	1.4
PEQ	3 kHz	-6 dB	1.0
PEQ	8 kHz	+2 dB	1.0

## ■ SR-H2S の場合

TYPE	Frequency	Gain	Q
HPF	20 Hz	—	0.5
PEQ	100 Hz	+7 dB	1.0
PEQ	250 Hz	-4 dB * <sup>1</sup> /-7 dB * <sup>2</sup>	1.4
PEQ	3 kHz	-3 dB	1.0
PEQ	8 kHz	+4 dB	1.0

## ■ SR-H3L の場合およびスピーカーを連結した場合

TYPE	Frequency	Gain	Q
HPF	20 Hz	—	0.5
PEQ	100 Hz	+7 dB	1.0
PEQ	250 Hz	-5 dB * <sup>1</sup> /-8 dB * <sup>2</sup>	1.4
PEQ	3 kHz	-7 dB	1.0
PEQ	8 kHz	+4 dB	1.0

## ■ SR-H3S の場合

TYPE	Frequency	Gain	Q
HPF	20 Hz	—	0.5
PEQ	100 Hz	+7 dB	1.0
PEQ	250 Hz	-5 dB * <sup>1</sup> /-8 dB * <sup>2</sup>	1.4
PEQ	3 kHz	-4 dB	1.0
PEQ	8 kHz	+6 dB	1.0

\*<sup>1</sup> フライング時およびスタンド取付時のパラメーターです。

\*<sup>2</sup> 壁取付時のパラメーターです。

# 仕 様

## ■ ラインアレイスピーカー SR-H2L、SR-H2S

品 番	SR-H2L	SR-H2S
エンクロージャ形式	バスレフ型	
許 容 入 力	連続プログラム：180 W	
定格インピーダンス	8 Ω	
出力音圧レベル	92 dB (1 W、1 m 換算、測定距離 4 m)	90 dB (1 W、1 m 換算、測定距離 4 m)
周波数特性	80 Hz ~ 18 kHz *	90 Hz ~ 17 kHz *
指 向 角	水平：90° 垂直：0° (スピーカーの高さの範囲内)	水平：90° 垂直：20°
使用スピーカー	7 cm コーン型×9	
入 力 端 子	着脱式ねじ端子	
仕 上 げ	エンクロージャ：MDF、ホワイト (マンセル N9.5 近似色)、ウレタン塗装 パンチングネット：圧延鋼板、ホワイト (マンセル N9.5 近似色)、アクリル塗装	
寸 法	84 (幅) × 668.4 (高さ) × 115 (奥行) mm	84 (幅) × 663.4 (高さ) × 115 (奥行) mm
質 量	4.4 kg	4.2 kg
別 売 品	マッチングトランス：MT-S0301 スピーカー連結金具：SR-EP3 スピーカー壁取付金具：SR-WB3 スピーカー壁チルト金具：SR-TB3 フライング金具：SR-FB3	スピーカースタンドアダプター：SR-SA3 (適合スタンド：ST-34B) デジタルスピーカープロセッサ：DP-SP3

\* 別売のデジタルスピーカープロセッサ DP-SP3 による推奨パラメーター適用時

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## ■ ラインアレイスピーカー SR-H3L、SR-H3S

品 番	SR-H3L	SR-H3S
エンクロージャ形式	バスレフ型	
許 容 入 力	連続プログラム：360 W	
定格インピーダンス	8 Ω	
出力音圧レベル	95 dB (1 W、1 m 換算、測定距離 8 m)	92 dB (1 W、1 m 換算、測定距離 8 m)
周波数特性	110 Hz ~ 18 kHz *	90 Hz ~ 17 kHz *
指 向 角	水平：90° 垂直：0° (スピーカーの高さの範囲内)	水平：90° 垂直：20°
使用スピーカー	7 cm コーン型×16	
入 力 端 子	着脱式ねじ端子	
仕 上 げ	エンクロージャ：MDF、ホワイト (マンセル N9.5 近似色)、ウレタン塗装 パンチングネット：圧延鋼板、ホワイト (マンセル N9.5 近似色)、アクリル塗装	
寸 法	84 (幅) × 1186.4 (高さ) × 115 (奥行) mm	84 (幅) × 1177.2 (高さ) × 157 (奥行) mm
質 量	7.6 kg	7.9 kg
別 売 品	マッチングトランス：MT-S0301 スピーカー連結金具：SR-EP3 スピーカー壁取付金具：SR-WB3 スピーカー壁チルト金具：SR-TB3 フライング金具：SR-FB3	スピーカースタンドアダプター：SR-SA3 (適合スタンド：ST-34B) デジタルスピーカープロセッサ：DP-SP3

\* 別売のデジタルスピーカープロセッサ DP-SP3 による推奨パラメーター適用時

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## ■ スピーカー連結金具 SR-EP3（別売品）

ラインアレイスピーカーの「SR-H3L と SR-H3L」または「SR-H3L と SR-H2L」を連結するための金具です。

適合スピーカー	SR-H2L、SR-H3L
連結スピーカー台数	2台まで
仕 上 げ	圧延鋼板、ホワイト（マンセル N9.5 近似色）、塗装
寸 法	64（幅）× 720（高さ）× 11.5（厚さ）mm
質 量	1.1 kg

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

### ● 付属品

六角ボルト M5 × 25（座金付き）..... 8

<b>TOA お客様相談センター</b>	フリーダイヤル <b>0120-108-117</b> ナビダイヤル 0570-064-475（有料） FAX 0570-017-108（有料） ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。
商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。 受付時間 9：00～17：00（土日、祝日除く）		

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>